

桑名市男女共同参画情報紙

# 花みずき

子どもといたい、仕事もしたい  
両立をめざした女性たち

男女共同参画社会基本法が制定されてから、約20年が経ち女性の社会進出、男性の家庭生活への参画がみられるようになってきました。

しかし、女性の働き方に焦点をあてるとまだ家庭と仕事の両立には難しさがあるように思われます。

男女共にキャリアを積み、仕事を続けていく上で子育てとの両立が難しいのも事実です。

今回は、様々な立場の女性に話を聞いてみました。

## 自宅で教室を開講 子どもの帰宅時間に 家にいられるメリット

近藤 仁美さん

子育て中に※シャドウボックスの資格を取得し、自宅で教室を開きながら二人の子どもを育てました。

自宅で教室を開いている事のメリットは、時間に融通を利かすことができ、子どもの帰宅時間に家において、学校から帰って来た子どもその日の様子を見る事ができた事です。

また、両親が近くに住んでいたお陰で、子育て中のサポートが得られた事は大きかったです。具体的には二人の子どもの習い事の送り迎えなど、少し手を貸して欲しい時のサポートが助かりました。

地域の活動や学校のPTAなどにも積極的に参加し、地域の子どもたちと



も関わりを強くしてました。

自身が開くシャドウボックスの教室は赤ちゃん連れでのご参加もOKにしている、賑やかで楽しい癒しの空間となるよう心がけています。

※シャドウボックス

同じ絵のカードやプリントを数枚用意し、各パーツを切り抜いて貼り重ねることで立体感を出すペーパークラフトの一種。



## 仕事をする両親を持つ 子どもたちの受け入れ口を

森本 仁美さん

今のように産休や育休が取りやすい状況だったら自分も制度を利用し仕事を続けたかった、という思いがあります。

しかし、二人目の子どもは未熟児だった事もあり、特別なケアが必要だったため、仕事をしていられない状況で、逆に仕事をしていなくて良かったなど感じた事もありました。その後は子育てが落ち着いてから、パートなどの就業形態で仕事を続けています。

大手企業に夫婦で勤めていましたが、出産を期に退職しました。

勤めていた企業は、国の制度をいち早く取り入れる態勢でしたが、産休を取得したいと思っていた頃は育児のための環境が整えられず退職を決めました。

桑名で子育てをしながら仕事をしていくには、男性の家事参画も大切ですが、仕事をする両親を持つ子どもたちの受け入れ口である、保育所・学童保育所・病児保育所の必要性を感じています。



# 子どもたちと一緒に居られる 時間と環境を 自分で整えたい

黒木 あゆ美さん

名古屋の企業で営業として働いていましたが、産休明けに営業職への復帰は残業なども多く難しいと思い退職しました。

その後、産後の体調管理のため参加したバレトンに魅力を感じ、インストラクターの資格を取得。

フィットネススタジオなどでインストラクターをしたり、自分で場所を借りて教室を開催したりしています。

自身の両親と義理の両親が近場にいるため、子どもたちが体調不良でも預ける事ができ、夜にインストラクターの仕事が入った場合にも、夫が早く帰宅してくれるなどの協力がああります。

バレトン以外にも様々な仕事をしていて、仕事によつては子ども同伴で行く事もあります。

一つの職種だけにこだわらず、自身が子どもたちと一緒に居られる時間と環境を自分で整えています。

※バレトン

フィットネスとバレエとヨガの一連の動作を流れるようにつなぎ合わせる有酸素運動。



## 子どもたちの居場所



桑名市は行政でも民間でも子どもたちを預かる施設が少なく感じています。

桑名の近くの名古屋や大阪などの大都市では、児童が通う小学校でアフタースクールがあり学校の教室でそのまま過ごせる制度があります。

放課後、保護者が仕事で家に居ない場合でも、安心して子どもたちを預けて働けるといいう利点があります。

保護者が仕事をしている場合、学童保育所、ファミリーサポーター、病児保育所、子ども食堂などの子どもたちの受け入れ先がどうしても必要になってきます。

実際にファミリーサポーターとして活動されている方にお話を聞いてみました。

## ファミサポってなんだろう？

桑名ファミリー・サポートセンターは子育てのお手伝いを求める人の要望に応じて、子育てのお手伝いができる人を紹介し、一時的に子どもを預かる会員組織です。

### サポートの主な内容

- ・保育所や学校、学童保育への送迎 および一時預かりなど
- ・軽い病児、病後児および緊急時の預かりなど
- ・宿泊預かり

以上のような場合、一時的に子どもを預けることができる支援事業です。



ファミリーサポーター  
今泉 麻紀子さん

を実感しています。最近はこちらの習い事の送り迎えのサポーターなどの活動をしています。

自身も小さな子どもを子育て中に桑名のファミリーサポーターの援助会員に登録。十一年の活動の中で二十人近くの子どもたちと家族をサポートしてきました。

以前は預かった子どもを迎えに来てくれるのはお母さんが多かったですが、時代の流れとともにお父さんのお迎えも増え父親の育児参画率が高くなった事を歓迎しています。

ALOHAspiritS 主宰 黒木 あゆ美

バレトン教室など活動内容詳細は以下に  
お問い合わせください

E-mail: ayumi19860519@yahoo.co.jp

LINE ID: @dqy5367i

facebook、Instagram、Twitter、  
Amebaブログは黒木あゆ美で検索!



桑名ファミリー・サポートセンター

TEL: 0594-22-9871

FAX: 0594-84-6236

E-mail: kuwana-fsc@oboe.ne.jp

〒511-0068

桑名市中央町2丁目39 桑名ビル

(特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター内)

この業務については、桑名市が三重県子どもNPOサポート  
センターに委託して事業を実施します。

援助会員さん  
募集中!

## 編集後記

今回の取材をするにあたり  
今のお母さんたちは頑張り過ぎ  
るほどに頑張っているのでは  
ないかと思いました。働き方や  
人々の価値観が多様化する  
現代において子育ても仕事も  
諦めず、でも無理をし過ぎない  
方法を模索する女性たちの話は  
とても興味深かったです。これ  
からも男女共に家族や地域と  
助け合って働けるようになって  
いいですね。 櫻井暁子

取材を進めるうちに子ども  
との時間を優先する人、周り  
の人の手を借りて子育てと  
仕事を両立する人など様々な  
女性に出会いました。  
人の価値観は人それぞれです  
が皆輝いているように見え  
ました。これからも女性が  
たくさんの選択肢の中から  
自分に合った働き方を選ぶ  
世の中になって欲しいと  
思います。 古橋公子

この編集に関わり、子育てを懐か  
しく思い出しました。家族で話を  
する機会ができ、社会人一年生の  
娘は男女共同は当たり前、就活も  
福利厚生を重視。  
私と夫が苦笑いしていたら、何か  
おかしいかと聞かれてしまいました。  
今後改革され、「男女共同参画」の  
言葉が無くなり、昔おばあちゃんが  
冊子作成の手伝いをしたんだよって  
孫に話す...。そんな将来が楽しみ  
になりました。 福原ゆき

## 平成31年度 桑名男女共同参画推進事業スケジュール(予定)

日 時	行 事
毎月第2土曜日	女性弁護士法律相談
6月下旬	三重県内男女共同参画連携映画祭
11月中	パープルリボン運動に関する啓発パネルの展示並びに書籍の紹介 中央図書館・長島輪中図書館・ふるさと多度文学館(3館同時開催予定)
随 時	人材育成講座・男性講座

※スケジュールは都合により変更する場合がございます。詳細につきましては  
桑名市ホームページ(桑名市男女共同参画で検索)又はメールマガジンをご覧ください。

## メールマガジン「男女共同参画情報」のご案内

桑名市では、男女共同参画に関する情報を発信するため、メールマガジンの配信を行っています。  
桑名市で実施する男女共同参画映画祭をはじめ、人材育成講座、男性講座などの事業の情報に加え、  
国、県の取り組みなどもこのメールマガジンにて紹介しております。  
右QRコード、並びに桑名市ホームページ「便利なオンラインサービス」の  
「男女共同参画メール配信」からも登録できます。事業へのご参加並びに  
皆様の登録をよろしくお願ひします。



発行

桑名市役所 働き方改革・女性活躍推進室  
〒511-8601 桑名市中央町2丁目37番地  
TEL 0594-24-1413